

前期リーグ報告事項

- 1、試合結果等の書類（試合結果報告書、審判記録カード、メンバー表、撮影許可申請書）は試合後1週間以内に杉本へ郵送して下さい。
- 2、退場者の報告はありません。

県央地区リーグ後期リーグ連絡事項

- 1、開催要項等は前期代表者会議の時に配布した資料で確認して下さい。
- 2、JFA第46回全日本U-12サッカー選手権神奈川大会に出場するチームは10月16日（日）までに決定するため、雨天等でできない試合は早めに行うようにする。最終10月16日時点の成績で出場チームを決定する。
ただし、未消化の試合は11月までに終了するように行うこと。
なお、代表者会議は10月23日（日）に行う。通知は杉本から連絡します。
- 3、後期は台風・雷・突風・大雨等天気の変化がありますので、会場責任者及び審判員は、こどもの安全を第一に的確な判断をお願いします。雷の場合は早く判断して車・建物等で待機し1時間位様子を見て下さい。
- 4、暑い日は飲水タイム及びクーリングブレイクを適用して下さい。時間を止めること
- 5、後期リーグ期間は、学校行事が多くありますので7月から早めに試合を進めよう
に会場提供及び運営に協力して下さい。
- 6、有料会場の精算は7・8月分は9月3日まで、9月10月分は10月24日まで
に行って下さい。精算期限がありますので注意して下さい。

県央地区リーグ後期リーグ注意事項

- 1、新型コロナウイルス対策及び熱中症対策を、各チーム十分に行い応援者は極力
少なくするように協力をお願いします。
新型コロナウイルス感染対策の健康チェックシートは提出不要。チームで保管する。
- 2、会場担当チームは、各チームに会場注意事項を説明し、事故等ないように願
いします。
- 3、帯同審判員は、10分前に審判服を着用して本部に集合するように徹底する。
- 4、ベンチの指導者は必ず2名以上いること。1名の場合は失格とする。
- 5、ユニホームに不備が無いように2色用意する。GKも2色用意して下さい。
メンバーチェックの時にユニホームの色チェックを事前に調整して下さい。

令和4年度 JFA U-12サッカーリーグ2022
県央地区実施要項

2022年3月19日 作成

- 1、主 催 (公財)日本サッカー協会 (一社)神奈川県サッカー協会
- 2、主 管 (一社)神奈川県サッカー協会第4種少年・少女部会
- 3、運 営 (一社)神奈川県サッカー協会第4種少年・少女部会
県央地区運営委員会
- 4、期 日 ○前期(4月9日～6月12日) 3月19日(土) 代表者会議PM6:45
【4月】9日(土)、10日(日) 16日(土) 17日(日)
23日(土)、24日(日)
【5月】7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日) 21日(土)
22日(日)、28日(土)、29日(日)
【6月】4日(土)、5日(日)、11日(土)、12日(日)
○後期(7月9日～10月9日) 6月18日(土) 代表者会議PM6:45
【7月】9日(土)、10日(日)、16日(土) 17日(日)
【8月】27日(土)、28日(日)
【9月】3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(土)
18日(日)、24日(土)、25日(日)
【10月】1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)
- 5、参加資格 1、2022年度第4種加盟団体(チーム)であること。選手の安全を考慮してチーム編成は4年生以上とする。
2、5年生以下で構成されているチームはエントリーできない。
3、1登録で、6年生が24名以上登録されているチームは、複数参加できる。ただし、監督者・審判員が同一でないこと。5年生はエントリーできない。会場を提供する。リーグ戦中の選手の移動は不可とする。
4、メンバー表に記載されている選手は、日本サッカー協会発行の選手証または写真を添付した登録選手一覧表を持参する。(選手証とは日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証及び登録選手一覧表を印刷したもの)
不備または不携帯の場合は、当該試合への出場を認めない。選手証の提示は試合当日の最初の試合のみとする。追加の場合は選手証を提示。
- 6、会 場 県央地区各グラウンド
- 7、参加地区 相模原市、厚木市、大和市、秦野市、座間市、綾瀬市、海老名市、伊勢原市
- 8、参加費 参加費は20,000円とする。

9、競技方法

- ①令和4年4月から10月までの、土曜日・日曜日・祝日で試合を行う。
各ブロックの幹事が試合日程表を作成して行う。またリーグ戦は期間内で全ての試合が終了するように行う。天候・会場の関係で終了できない場合は期間を延長して全ての試合を行う。
- ②リーグ戦の結果を反映して「JFA全日本U-12サッカー選手権神奈川県大会」への出場するチームを決定する。
- ③リーグ戦は勝点の多いチームを上位とする。
 - ・勝(3)、分(1)、負(0)、不戦勝(3)、不戦負(-1)とする。
 - ・勝点と同じ場合は①得失点差②総得点数③該当間成績④抽選で決定。
 - ・棄権又は試合時間に遅れた場合、選手数の不足、選手証の不備により試合ができない場合は不戦負とし、相手チームに勝点3を与える。
スコア(3-0)とし、不戦負チームの勝点は-1とする。

10、競技規則

- 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制サッカー競技規則)による。一部リーグ戦用として規定を定める。
(2021年~2022年競技規則を適用する)
- ①ピッチサイズは、68m×50mを基本とする。コートサイズは会場の事情に応じて設定してもよい。ゴールは少年用を使用する。
 - ②試合時間は15分ハーフとする。ハーフタイムは5分とする。
試合開始時間は会場に一任し責任者がチーム及び幹事に連絡する。
- ※1日の試合は2試合までとし、週(土・日曜日の試合)は3試合までとする。
原則月の試合数は4試合までとする。天候・会場により変更する場合がある。
- ③多くの選手に出場機会ができるように登録選手の制限はしない。
 - ④試合人数は8名としこれに満たない場合は不戦負とする。また、試合時間に遅れた場合も不戦負とする。(試合中5名になった時点で負けとする)
 - ⑤交代の回数は制限しない。(自由な交代を適用する)FPの交代、負傷交代、GKの交代は8人制競技規則による。
 - ⑥警告はその試合のみとし累積はしない。
 - ⑦競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から補充できる退場者(スタッフ含む)は、次の1試合出場停止とする。主審は試合後別紙退場報告書に記入し会場責任者に提出する。会場責任者は2日以内に幹事及び運営委員長に報告書を提出する。退場者のその後の処分については運営委員長からチームに連絡する。
また、スタッフが退場になった場合にベンチに指導者が誰もいない場合はその時点で試合を負けとする。(スコア0-3とする)ただしその時点でスコアが0-3以上の場合はその得点を適用する。
 - ⑧試合球は4号検定球としチーム持ち寄りとする。

⑨メンバー表は指定された用紙で、試合開始30分前までに選手証を添えて本部1部、相手チームに1部提出する。(選手証についてはその日の最初の試合のみとする) また選手証の不備、不携帯の選手は出場できない。
メンバー表は県少年少女部会HPよりダウンロードして使用する。

⑩ユニホームは色の違う正・副異なる色を持参する。(重なった場合は両チームで相談して決める。決まらない場合は主審のトスで決定する)
アンダーシャツは袖の色と同色でなくてもよい、ただし統一した色を着用する。タイツもパンツの色と同色でなくてもよいが統一した色を着用する。ストッキングにテープ又は外部に着用する場合は同色でなくてもよい。ゴールキーパーはアンダーシャツ・タイツがチームと同一の物又はゴールキーパーユニホームと同一の物を着用することができる。
ユニホームのデザイン・ロゴ等が異なっても主たる色が同系色であれば着用することができる。

◆GKユニホームとFPのユニホームの番号が違っても、県央地区リーグにおいては認める。メンバー表に記入しておくこと。またGKユニホームが1枚しかない場合はそのユニホームを着用しても良いとする。

◆広告の付いたユニホームを着用する場合は神奈川県サッカー協会に申請して承認された場合は着用できる。承認書の写しを運営委員長に提出する。

⑪取替式スタッドのシューズは禁止する。

⑫ベンチに入れる選手は個人登録した選手と指導者2名以上3名までとする。ベンチに入る指導者のうちD級以上の指導者資格保持者が1名以上いることが望ましい。

⑬ベンチでの携帯電話・カメラ・ビデオ等の使用は禁止する。

⑭ベンチは左側のチームがグラウンドに向かって左側とする。

⑮ベンチからの指示等は、指導者としてふさわしい言動で臨むこと。

退場を命じられた指導者は次の1試合ベンチに入れない。それ以降の処置については県部会規律委員会で決定する。

⑯キックオフからの直接ゴールインは得点と認めず、相手チームのゴールキックから再開する。

⑰フリーキックは7mとする。

⑱選手の健康・安全を最優先とし、雷・突風・大雨等の場合は適切な判断で対応する。(会場責任者及び審判員で対応する)

・(途中中断で再開できる場合) 試合時間の残り時間とする。

・(途中中断で再開できない場合) 再試合とする。ただし、前半が終了している場合は成立とする。

・再開・中止の決定は、会場責任者及び審判員で決定する。

9、競技方法

- ①令和4年4月から10月までの、土曜日・日曜日・祝日で試合を行う。
各ブロックの幹事が試合日程表を作成して行う。またリーグ戦は期間内で全ての試合が終了するように行う。天候・会場の関係で終了できない場合は期間を延長して全ての試合を行う。
- ②リーグ戦の結果を反映して「JFA全日本U-12サッカー選手権神奈川県大会」への出場するチームを決定する。
- ③リーグ戦は勝点の多いチームを上位とする。
 - ・勝(3)、分(1)、負(0)、不戦勝(3)、不戦負(-1)とする。
 - ・勝点と同じ場合は①得失点差②総得点数③該当間成績④抽選で決定。
 - ・棄権又は試合時間に遅れた場合、選手数の不足、選手証の不備により試合ができない場合は不戦負とし、相手チームに勝点3を与える。
スコア(3-0)とし、不戦負チームの勝点は-1とする。

10、競技規則

- 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則(8人制サッカー競技規則)による。一部リーグ戦用として規定を定める。
(2021年~2022年競技規則を適用する)
- ①ピッチサイズは、68m×50mを基本とする。コートサイズは会場の事情に応じて設定してもよい。ゴールは少年用を使用する。
 - ②試合時間は15分ハーフとする。ハーフタイムは5分とする。
試合開始時間は会場に一任し責任者がチーム及び幹事に連絡する。
- ※1日の試合は2試合までとし、週(土・日曜日の試合)は3試合までとする。
原則月の試合数は4試合までとする。天候・会場により変更する場合がある。
- ③多くの選手に出場機会ができるように登録選手の制限はしない。
 - ④試合人数は8名としこれに満たない場合は不戦負とする。また、試合時間に遅れた場合も不戦負とする。(試合中5名になった時点で負けとする)
 - ⑤交代の回数は制限しない。(自由な交代を適用する)FPの交代、負傷交代、GKの交代は8人制競技規則による。
 - ⑥警告はその試合のみとし累積はしない。
 - ⑦競技者が退場を命じられた場合は、交代要員の中から補充できる退場者(スタッフ含む)は、次の1試合出場停止とする。主審は試合後別紙退場報告書に記入し会場責任者に提出する。会場責任者は2日以内に幹事及び運営委員長に報告書を提出する。退場者のその後の処分については運営委員長からチームに連絡する。
また、スタッフが退場になった場合にベンチに指導者が誰もいない場合はその時点で試合を負けとする。(スコア0-3とする)ただしその時点でスコアが0-3以上の場合はその得点を適用する。
 - ⑧試合球は4号検定球としチーム持ち寄りとする。

- ⑱負傷した選手のピッチ内に入場できる指導者は2名までとする。
- ⑳飲水タイム及びクーリングブレイクの有無は試合開始前に両チームに
通告し、試合時間は停止して行う。(会場責任者と審判員で決定する)
- ㉑メンバーチェックは試合開始10分前に本部席で行う。
- ㉒7月～9月の暑い時期は、熱中症対策ガイドラインに添って対応する。
特に暑い時間帯は、気温の状況をみて会場責任者と審判員で判断する。
- ㉓スポーツ眼鏡・サマーキャップ・補聴器・ヘッドギアは審判員確認の上使用することができる。
- ㉔ベンチの選手は試合に支障ない色のビブス等を着用する。

1 1、留意事項

- ◆チームは会場到着後本部で受付し会場説明を受けること。
- ◆事故のないように十分注意し、事故発生の際は個人の責任で処理する。
また、選手の健康管理には十分注意する。
- ◆駐車場の駐車台数が会場により異なるため、会場責任者はチームに案内図・駐車台数等を記入した通知を配布する。
- ◆新型コロナウイルス感染症対策を個人・チームで行い、選手・指導者は試合の2週間前から検温し健康チェックシートで確認を行い、試合当日参加者すべてを記載した参加者名簿を作成し会場責任者に提出する。 チーム保管(全編10)
また試合会場での会場指定の別の参加者名簿を提出する場合があります。
- ◆応援者が審判に対してクレームを言ったり、選手に対する指示をしないようにチーム責任者が十分説明と指導をお願いします。
- ◆応援者及び見学者の入場は新型コロナウイルス感染状況により対応する。
- ◆ビデオ・カメラ等撮影するチームは1名とし、相手チームの承諾を得て所定の承諾書を本部に提出してビブス等着用して指定場所で撮影する。

1 2、審判

- 審判員は3人制で行い試合10分前に3人で必ず打ち合わせを行う。
- チームは公認審判員を2名帯同する。(審判登録証を持参し提示する)
- 審判は第三者が行い審判割り当てに従い審判服を着用して行う。
- 退場になったスタッフは次の審判割り当てを担当することはできない。

1 3、その他

- 学校行事(運動会・修学旅行・授業参観日等)における対応については3回までの行事のみ配慮する。突発的事項については運営委員長と相談して決める。
修学旅行・運動会については2日間で1回とする。また県トレセンの事業についてもできるかぎり配慮する。
- チームの行事及び招待大会については配慮しない。
- 県協会推薦で出場する大会については配慮する。各市協会行事について運営委員長が判断して決定する。

■「JFA全日本U-12サッカー選手権神奈川県大会」の推薦枠が代表者会議までに決定しそうな場合は運営委員会で検討し決定する。

■試合会場利用の時は注意事項をよく聞いて、会場及び周辺の人に迷惑（ゴミ・タバコ・駐車等）をかけないようにする。

■会場周辺の商店等には駐車をしないこと。有料駐車場を利用する。

14、幹事任務

①各ブロックに幹事（チーム）を配置し、期間内に試合が終わるように試合日程を調整し運営する。

②幹事は会場及び各チームの試合可能日を把握し、試合日程及び審判割当てを作成しチームに連絡する。

③雨天等で中止の場合は日程調整表を参考に試合予定日に行う。

④試合は週（土・日曜日の試合）3試合までとする。月の試合数は4試合。

⑤幹事は会場からの試合結報告書でブロックの成績表を作成する。

⑥事故・ケガ・不正行為等は至急運営委員長に報告する。

⑦会場が不足の場合は市運営委員及び運営委員長と相談する。

⑧リーグ戦に係る会計は、所定の会計報告書に領収書を添えて会計担当者に提出する。（期限厳守）

⑨幹事は退場報告書が会場責任者から報告があった場合は、運営委員長に報告書を2日以内に送付する。また、退場者を出したチームに次の1試合出場できないことをチームに連絡する。

15、会場責任者

①会場の用具準備及び設営と当日の試合日程表の作成と掲示を行う。サッカーゴールは必ず杭等で危険のないように固定する。

②雨天の場合の決行できるかの判断を行い、中止の場合は幹事及びチームに連絡を行う。（第1試合の2時間前に決定）

③会場に到着したチームに会場説明と注意事項を伝達する。

④審判員の割り当て確認と指示を行い試合結果の集計と確認を行う。

※退場者が出た場合は主審に退場報告書を作成させ、ブロック幹事及び運営委員長に報告書を2日以内に送付する。

⑤実施要項を持参し要項に従って競技を励行する。

⑥競技中の天候（大雨・地震・突風等）判断は、審判員とチーム責任者と相談して要項に沿って決定する。

⑦メンバー表と選手登録証の確認を行う。（チームの最初の試合時のみ）

⑧メンバーチェックを審判員に指示する。（試合開始10分前）

⑨負傷者の対応と処置。（救急車の手配等）

⑩会場の片づけと清掃。（忘れ物はチームに連絡する）

⑪試合結果報告は幹事に指定の報告書をメールで2日以内に報告する。

また試合結果報告にメンバー表及び審判カード・健康チェックシート